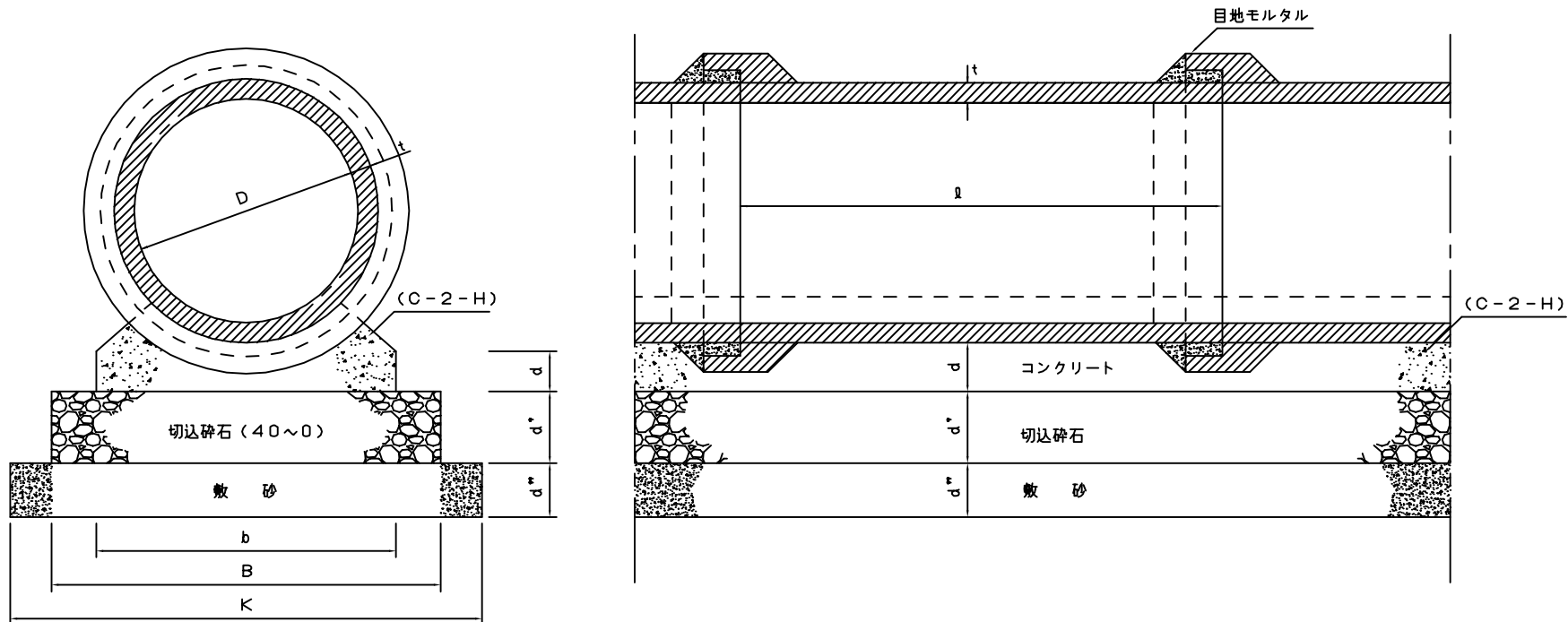


名 称 管布設標準図〔固定支承〕（２）

昭和60年以前 SP管・鉄筋コンクリート管 内径150mm～500mm

昭和48年頃までは、内径230mm、260mm、380mmの規格外品も使用されていた。  
 昭和58年に管径400mm以上の規格が廃止され、昭和61年には管径250mm以上の規格が廃止された。平成4年には規格自体が廃止された。  
 管径350mm以下のものをSP管（ソケット付スパンパイプ）と呼ぶ。



- (1) 記号部分は標準数量表を参照すること。
- (2) 修繕時のコンクリーはC-4-Hを使用する。